

☆鶴川(団地)図書館☆ 市立図書館として存続を!
市民に丸投げではなく、運営は市が責任をもって!

市の2022年度の計画：①鶴川図書館の滞在・交流機能を強化し、継続する図書館機能及び市民による新たな取り組みを整理、②鶴川図書館運営計画策定、③①の取り組みを実現するため、書棚の撤去やベンチの設置など、施設の軽微な改修計画を設計。そのための支援業務を(株)HITOTOWAに委託。



鶴川図書館がどうなるのか、市は何も知らせてくれないので、もう閉まってしまうのではないかと心配している人もいっぱいいるのよ。どうなるの?

市は「町田市5ヵ年計画 22-26」の重点事業「ワタシが主役の図書館づくりの推進」の取り組みとして、鶴川図書館を地域と「共に創り」「共に運営する」市民協働型の運営へと再構築するとした。滞在・交流機能を付加するのはいいけれど、本来の図書館機能が減らされるのは困るし、市民協働型という名目で、市民に運営を丸投げしようとしているのなら問題だ。



図書館の書棚を一部取り払ってテーブルやいすを置いて、交流の場にするという計画もあるようだけれど、図書館の書棚を減らさずに、書庫の部屋を改良したら、おはなし会だけでなく、みんなの交流の場にもなっているのではないかしら?

市の図書館のネットワークに入っていることや図書館の司書の人々が常駐、資料費を確保するなど、市立図書館としての最低の条件を備えた上で、市民も協力をということなら、みんなも力を貸すと思うの。



学校図書館だけでは調べられないことは、図書館に行って調べたり、司書の方に相談に乗ってもらおうの。駅前図書館は遠くて大変だけれど、団地の図書館なら近いし、友達とも行きやすいの。これからは自分で調べたり考えたりしなくてはならないから図書館はとても大事でしょ。



市が責任をもって鶴川図書館を運営するなら、私たち市民は、図書館がもっと魅力的になるようにいろいろな提案・協力をしたいんです!それが本当の市民協働でしょ?



(鶴川地域の図書館問題の詳細は裏面に)

鶴川図書館大好き!の会↓

「鶴川図書館大好き!の会」の集まりに参加しませんか?

当会の最新の活動や集まりについては会のホームページをご覧ください。

<https://machida-library.jimdofree.com/> 鶴川図書館大好き!の会のページ

お問合せ：鈴木 090-1863-5174 suzumasa3964@gmail.com

